

## PRESS RELEASE

### 報道関係者各位

2020年3月12日(木)  
株式会社GA technologies

## 新型コロナウイルスによる外出自粛を受け、 「RENOSY」は不動産投資面談をオンライン体制へ移行

面談/ローン申込・審査手続き/物件管理まで、契約以外の一連の流れをオンラインで可能に

不動産テック総合ブランド「RENOSY（リノシー）」を運営する株式会社GA technologies [GAテクノロジーズ]（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：樋口 龍、証券コード：3491、以下「当社」）は、本日より、国内で増加する新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛に対応するため、不動産投資面談をオンラインで実施する体制への移行を目指すことを決定いたしました。顧客の安全を第一に考慮し、「RENOSY ASSET（リノシー アセット）マンション投資（URL：<https://www.renosy.com/asset>）」にて、希望された顧客に対してオンライン面談を実施いたします。



<オンラインによる面談のイメージ>

### 【本件のポイント】

- ・自社開発のセールスツールで商品提案をペーパーレス化し、面談を完全オンライン化
- ・2月のIT重説実施件数は前月比1.5倍。規制の多い不動産業界でも電子取引が徐々に浸透
- ・これまでのテクノロジー活用実績をもとに、不動産売買における契約手続き以外の一連の流れをオンラインで完結させることが可能になり、テレワーク勤務や海外在住の顧客など、多様化する顧客への対応を強化

### ◆ オンライン面談実施の概要

「RENOSY ASSET マンション投資」にて、希望された顧客に対してオンラインでの面談を実施します。顧客には、普段使い慣れた電話と、パソコン・スマートフォン・タブレットなどの端末を用意していただき、画面越しに営業担当者の顔が見える状態で面談を開始いたします。

### よくある質問

専用ソフトをインストールする必要はありますか？

ございません。ブラウザ（IE,Chrome,Safari,Firefoxなど）さえあれば、何の事前設定もなく接続することができます。

本リリースに関する問い合わせ先

株式会社GA technologies（広報担当：清水・濱野・近藤・早田） TEL：03-6230-9180 MAIL：pr@ga-tech.co.jp

## よくある質問

<p>家族などと一緒に面談を受けることは可能ですか？</p>	<p>可能です。音声は電話を使用していることから、1対1の利用を前提としておりますが、複数名が同席した上で利用・接続する場合は、<u>スマートフォンや固定電話をスピーカー設定することで利用できます。</u>また、複数拠点の接続も可能です。（推奨は5～6拠点まで） ※多拠点接続の場合、音声はネット通話となります</p>
--------------------------------	---

### ◆ オンライン面談実施の背景

これまで「RENOSY ASSET（リノシー アセット） マンション投資」における面談は、対面式で実施してまいりました（※1）が、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛に対応するため、この度のオンライン体制への移行を決定しました。過去の実績として、オンライン面談と対面式面談との間に成約数の差異がなかったことや、顧客への投資コンサルティングの際に当社のエージェント（販売担当者）が使用する自社開発の営業支援ツール「DATA ANALYZER by RENOSY（データ アナライザー バイ リノシー）」の活用により、提案資料のペーパーレス化を実現していたことから、この度の決定に至りました。

また当社ではこれまで、不動産の売買契約書の電子化や、ローンの申し込み・審査手続き・登記手続き・購入後の管理など、不動産取引に必要な各プロセスごとに、業界を先行して電子化・非対面化に取り組んできました。その取組の一環として、アナログな契約手続きの見直しを図るため、国土交通省が実施する社会実験「テレビ会議システムを用いた重要事項説明（以下「IT重説」）」の登録事業者として、不動産売買における個人向けのIT重説にも取り組んでおります。年間180件（※2）の実施を目指す中、2020年2月のIT重説実施件数は、前月比で1.5倍に増加し、特段のトラブルもなかったことを受け、不動産売買における電子取引の定着に向け取り組みを継続しております。

本件を機に、オンライン面談を実施していくことで、不動産取引におけるテクノロジー活用をより一層推進し、顧客利便性および生産性のさらなる向上を実現していく所存です。

### ◆ オンライン面談がもたらすメリット

#### 1. 顧客の利便性向上

自宅でも面談を受けられるため、テレワーク勤務や外出自粛に対応します。また、日中の空き時間を有効活用した面談を実現し、遠方在住や多忙な顧客の利便性の向上に貢献します。

#### 2. 生産性向上・営業の働き方改革の実現

公共交通機関での移動や、数時間にわたる個室での面談を削減し、隙間時間を活用し交渉回数の増加と、夜や土日の業務を削減し、営業担当者の働き方改革に寄与します。

#### 3. 営業担当者の育成効率化・コンプライアンスの徹底

面談を詳細に記録に残すことで後からの振り返りがしやすくなり、人材育成を効率化・コンプライアンスの徹底に貢献します。

#### 4. コスト削減

移動交通費の削減により、年間約5,000万円の経費削減を見込んでおります。

## ◆ 「RENOZY（リノシー）」におけるテクノロジー活用事例

### ● 提案資料のデジタル化

顧客への投資コンサルティングをペーパーレスで実現する営業支援ツール「DATE ANALYZER by RENOSY（データアナライザー バイ リノシー）」



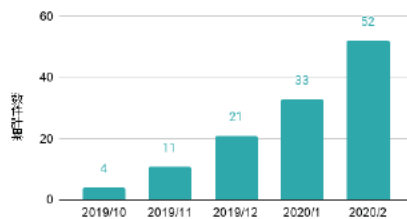
顧客は、自身用にカスタマイズされた物件広告、事業計画書、収支シミュレーションで投資コンサルティングを受けることができ、さらにQRコードでそのデータを持ち帰り、様々なパターンの収支シミュレーションを自ら比較・検討することが可能です。また、営業担当者の資料作成にかかる時間が限りなく0になります。

### ● IT重説



通常は対面で行う不動産売買取引における重要事項説明を、国土交通省が実施する社会実験としてテレビ会議システムを用いて実施します。当社は、2020年2月末時点で累計52件を実施いたしました。

IT重説実施件数



実施期間	令和元年10月より概ね1年間（予定）
対象取引	不動産投資サービス「RENOZY ASSET マンション投資」における取り引き
活用ツール	テレビ会議システム
検証方法	宅地建物取引士、説明の相手及び売主に対するアンケート調査等の結果に基づき、「ITを活用した重要事項説明に係る社会実験に関する検証検討会」にて検証

### ● 電子署名、電子契約



ドキュサイン（DocuSign）/ ドキュサイン・ジャパン株式会社が提供するDocuSign Agreement Cloudを導入し、その電子署名を活用して、資産運用型中古マンションの売買契約書を電子化。

ドキュサインの電子署名「DocuSign eSignature」は、DocuSign Agreement Cloudが提供する製品の1つで、世界180か国以上で56万社以上が導入し、数億人以上が利用する、世界で一番使われている電子署名です。ドキュサインとDocuSign Agreement Cloudの詳細は、ウェブサイト [\(https://docusign.jp/\)](https://docusign.jp/) をご覧ください。ドキュサイン・ジャパン株式会社は米DocuSign, Incの日本法人です。

本リリースに関する問い合わせ先

株式会社GA technologies（広報担当：清水・濱野・近藤・早田） TEL：03-6230-9180 MAIL：pr@ga-tech.co.jp

## ● 住宅ローンの申込・審査手続きのオンライン化



お客様×不動産会社×金融機関をつなぐ、住宅ローン申込プラットフォームサービス「Mortgage Gateway（モーゲージゲートウェイ）」

住宅ローンの申し込み・審査手続きの際の煩雑な関係者間の情報共有を電子化します。SBJ銀行での導入では、融資の申込受付からローン審査、融資実行までに要する業務時間を削減。また、審査プロセスのログ記録で改ざんなどの不正を防止しスムーズで透明性の高い手続きの進行をサポート。顧客満足の向上に貢献いたします。

※ご利用は、一部金融機関での住宅ローン申し込みに限ります。

URL：<https://mortgage-gateway.jp/lp/>

## ● 購入後の物件管理・運用、新着販売物件の提案までアプリでサポート



顧客の95%が使用する所有物件の管理アプリ「OWNR by RENOSY（オーナーバイリノシー）」

購入時の契約書類などをすべてデジタルデータとして手元の端末で閲覧でき、リスクや繰り上げ返済を物件ごとに設定し、今後発生する収支や返済計画を簡単にシミュレーションすることが可能です。AIで厳選した最新の優良物件情報や確定申告ガイダンスで不動産オーナーをサポートします。

URL：<https://www.renosy.com/asset/mansion/owner>

## ◆ 今後の展開

不動産業界は長期にわたりアナログ業界といわれ紙での書類や押印、直筆署名が必須でした。近年不動産業界に関わる法改正が行われ、ITによる業務やサービスの改革が進みつつあります。GAテクノロジーは不動産取引におけるテクノロジー活用を促進していく中で、売買契約にまつわる書類のデジタル化を加速し、取引に関わる金融機関や司法書士などの協力先とともに、時代に即した不動産取引の実現に向けて取り組んでまいります。

## ◆ 「RENOSY（リノシー）」とは

URL：<https://www.renosy.com>

RENOSYは、GAテクノロジーが運営する不動産テック総合ブランドです。AIやRPAなどのテクノロジーを活用した各種サービスを通じて、これまでにない不動産体験を提供していきます。

※1 一部希望者には既にオンライン面談を実施

※2 法人間に限定した社会実験にて検証が2017年より行われてきたが、実施件数が数件しかなく未だ本格運用に至っていない。当社では月間10～15件の実施を目標として年間180件の実施を目指す。

※3 当社の投資用不動産購入者のアプリ利用率95%（2020年3月7日時点）

関連プレスリリース：

DATA ANALYSER by RENOSY <http://bit.ly/2TUVQvd>

IT重説 <http://bit.ly/2Q30Z3g>

本リリースに関する問い合わせ先

株式会社GA technologies（広報担当：清水・濱野・近藤・早田） TEL：03-6230-9180 MAIL：pr@ga-tech.co.jp

関連プレスリリース：

DocuSign Agreement Cloud <http://bit.ly/3cNFFZp>

Mortgage Gateway <http://bit.ly/2Q7Yvq2>

OWNR by RENOSY <http://bit.ly/33jkbkb>

#### ◆ GAテクノロジーズ概要

社名：株式会社GA technologies

代表者：代表取締役社長 CEO 樋口 龍

URL：<https://www.ga-tech.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2013年3月

資本金：11億6102万3130円（2019年2月末日時点）

事業内容：

- ・不動産テック総合ブランド「RENOSY」の運営
- ・「BEST BASHO（ベスト場所）」や「BLUEPRINT by RENOSY」などのAIやRPAを活用した研究開発
- ・中古マンションのリノベーション設計施工

本リリースに関する問い合わせ先

株式会社GA technologies（広報担当：清水・濱野・近藤・早田） TEL：03-6230-9180 MAIL：pr@ga-tech.co.jp